JAさくらんぼひがしね

2026 4 No. 197



JA-SAKURAMBO HIGASHINE
東根市農業協同組合
Facebookはこちら!

安心！安全！美味しい！を継続、異常気象に負けない果樹産地を！
適期収穫・高品質生産・戦略販売で手取り最大化！
令和7年度　果樹総合反省検討会及び各種品評会授与式

令和７年度果樹総合反省検討会が２月19日（木）に東根市農業協同組合本店で開催され、各種品評会の表彰式も行われました。受賞された皆様には心よりお祝い申し上げます。

令和７年度の果実の販売実績は38億円で、前年対比94.0%、取扱数量は5,082ｔで前年対比83.4%となりました。今年度は、冬の多雪と低温、春先の寒暖差、夏の高温・干ばつ、さらには局地的な豪雨など、天候の影響を大きく受けた一年となりました。

このように厳しい天候条件の中でも、生産者の皆さま一人ひとりの努力と工夫、そして担当者や市場との連携によって、数量は前年を下回りつつも、高単価に努めた販売が展開されました。今後も「安心・安全・美味しい」を継続し、異常気象に負けない果樹産地づくりが求められます。

【さくらんぼ部会】

重点課題検討事項

1．絶対成らせる！結実確保に向けた生産面の主な取り組み
- 訪花昆虫（マメコバチ等）の活用および人工授粉の徹底ならびに霜対策強化
- 受粉樹の適正導入「佐藤錦６割・紅秀峰２割・その他２割」

2．鮮度第一として「満開後47日収穫開始、58日収穫終期」
- 適期収穫の啓蒙、推進

3．晩生種「紅秀峰」の生産量拡大と高品質生産による産地ブランド化
- 収穫適期での出荷解禁日の設定（さくらんぼ総決起大会で周知）
- トップセールス等による継続的PRの継続

結実確保なくして未来なし！
“生産量日本一のプライドを持って絶対成らせる！”
のスローガンを掲げ、結実確保に努める！

【もも部会】

重点課題検討事項

1．異常気象に負けない！高品質・安定生産
- 生産ロス低減対策として、品種ごとの「収穫適期指標」を検討し「硬さのある収穫」を徹底、格外品を減らします。

2．生産量拡大に向けた取り組み
- 輸出出荷による高価格販売の取扱増量を図る。
- 奨励品種への苗木助成を継続し、生産量拡大に向けた支援を実施する。

3．７月～９月末までの「品種リレー」で手取りアップ
- ・令和８年度より新たに選果品目「晩生もも（青空むすめ、幸茜、だて白桃、さくら白桃）」として選果を行い、選果効率の向上および出荷量拡大を図る。

高糖度・棚持ちの良い桃づくりを実現！１玉１玉を大切に！
“適期収穫！効率選果で手取り向上へ！”

【ぶどう部会】

重点課題検討事項

1．高品質生産の確立
～競合産地に負けない「ひがしねブランド」の確立～
- 気象変動に左右されない安定生産技術の確立。
- 統一目揃え会の実施による出荷品質の統一および山形県出荷基準の遵守。

2．有利販売戦略の推進
～相対取引の拡大と魅力あるギフト構成の強化～
- ふるさと納税返礼品や各種ギフト需要の拡大を図る。
- 遅場産地の優位性を生かした出荷体制の構築。
- 品質レベルに応じた出荷規格の提案および需要に応じた出荷規格の検討。

遅場産地の優位性と確かな栽培技術の確立！
全国の消費者から選ばれる産地を目指す！

【なし部会】

重点課題検討事項

1．安定した高品質生産に向けた取り組み
- シンクイムシ、胴枯病、黒斑細菌病等、病害虫対策の徹底。
- 普及課、TACと連携し、生育状況に応じた適正収穫期の設定。

2．ラ・フランス格外率５％以下の継続
- 令和７年度格外率4.7%
- 機械共選搬入前の予備選果の徹底
- 格外率優秀者奨励を継続し、技術向上と意識醸成を図る

3．有利販売戦略の推進
- 令和７年度のギフト率は14.4%でした、今後はギフト単価の引き上げと出荷拡大を図り、ブランド力向上を目指す。
- 消費需要と品質リスクを踏まえ選果終了は11月末、販売終了は12月上旬を目標とする。

4．ラ・フランス食味品評会の本格開催
- 令和８年度はなし部員主催で実施し、将来的にはポポラにおいて消費者参加型の品評会として開催し、販売促進およびブランド力向上につなげることをめざす。
- 食味データを販売戦略にも活用しいていく。

【りんご部会】

重点課題検討事項

1．早期出荷、高品質安定生産に向けた取り組み

- 生産技術向上の為の各地区での各講習会の充実を図る。
- 異常気象に伴う凍霜害および高温による生理障害・着足不足への対策を講じる。

2．集出荷対策の取り組み・有利販売の推進

「早生種」（サンつがる）

- 前進収穫出荷を基本とし、微色での収穫によりロス率低減を図る。
- 令和８年度より期間を９月第１週目に変更する。

【収穫出荷目標：９月第１週目までに50%】

「中生種」（早生ふじ）

- 良食味出荷を基本としつつ、早期出荷によるロス率低減を図り、市場需要を逃さない収穫・出荷の啓蒙。

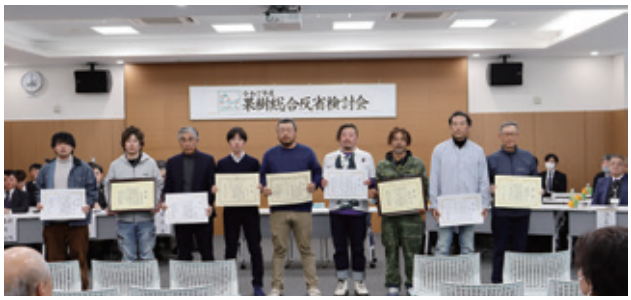
「晩生種」（サンふじ）

- 山形県産ふじの売り時（青森県産出荷）である11月中下旬までの出荷割合を高める。【収穫出荷目標：11月20日までに50%】

3．選果体制の強化

- 早生ふじ（シマ、ベタ）の区分をなくし、統一選果を実施することで、選果効率の向上および出荷数量の確保を図る。

売り時を逃さず、欲しい時期に
美味しいりんごを全国へ届けられる産地へ！









令和8年度加温ハウス栽培「紅さやか」「佐藤錦」初出荷



2月20日（金）「紅さやか」（前年2月21日）、3月2日（月）「佐藤錦」（前年3月9日）が神町営農センター管内の須藤一元氏より出荷されました。

着色・肥大も良好で日本一の産地に相応しい一品となりました。主に大田市場に出荷され初売り価格は、前年より高価格での取引となりました。県内さくらんぼの先陣を切る加温ハウスさくらんぼは、最大産地として重要な役割を担っております。

昨今の異常気象や生産コストの増大、労働力確保の問題など、農業を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、今後も関係機関との協力による品質平準化を推進しながら、市場の需要動向、要望に的確に応え、高価格販売に尽力して参ります。



NEWS!

女性部高崎支部　生活教室

2月5日（木）に女性部高崎支部の生活教室が一日開催されました。

午前の生活教室では東根市消防署の講師2名による応急手当（ＡＥＤ）講習を緊迫感を持ちながらも詳しく指導して頂き、参加された方も最初は恥じらいながらも協力し合い取り組みました。講師の小山田氏が「核家族が多くなっている時代に地域、隣近所が助け合う事が大事になっている！」という話をした際は真剣な表情で頷く方もいました。そして講師の鈴木氏は「私たちが直ぐに助けに来ます！それまでの間、頑張って繋いで欲しい！」と熱いメッセージを頂き、大切な命を繋ぐ大切さを学ばせて頂きました。

そして午後からの生活教室では、10年以上続けている高崎支部恒例の手作り味噌講習を山形で１００年続く山二醤油醸造㈱の新関里美氏を講師に迎え、参加者は慣れた様子で味噌づくりに取り組んでいました。新関氏は「味噌は3年作り続けると、その家の麹菌が育ちオリジナルの美味しい味噌になる。」との事で、この生活教室で作った味噌は美味しくなるのが確定しているのではないでしょうか。夏が過ぎ開封するその時が楽しみです。1日で2教室と長時間の開催でしたが、暮らし（人命）と食を守る為の有意義な時間となりました。





NEWS!

よってけポポラ柑橘まつり・特産品フェア開催

よってけポポラでは3月7日（土）～8日（日）の2日間、ＪＡわかやまありだっこ、ＪＡ常陸にじのなか、㈱テイトラストよりお越しいただき、柑橘まつり・干しいもや三陸わかめなどの特産品フェアを開催しました。

柑橘まつりでは、ＪＡわかやまありだっこが出店し、みずみずしく甘み豊かな旬の各種柑橘が並び、試食をきっかけにまとめ買いする来場者の姿も見られ「香りが良くて甘い」「産地の味を楽しめた」といった声が聞かれました。

またＪＡ常陸にじのなかによるいもフェアも開催し、干し芋を中心に、焼き芋やさつまいもを使った加工品を販売しました。ポポラ出口付近では、㈱テイトラストによる岩手県産三陸わかめやとろろ昆布、岩泉ヨーグルトなどの特売も行われ、お土産や自宅用に複数購入する来場者の姿も見られ会場は終始にぎわいを見せました。







NEWS!

女性部若木支部　生活教室

2月12日（木）若木研修センターにおいて女性部若木支部は、研修センター和室の障子張りを実施しました。

毎回女性部役員会後に清掃を行った際、研修センター和室の障子が破れていたため、生活教室として、研修センターの障子張りと掃除をする事としました。久々に部員全員が顔を合わす事となり、昼食後も清掃と障子張替えを仕上げました。

今後も利用する施設を綺麗にしたことにより、パッと部屋も明るくなり、センター委員の伊藤委員長も、とても喜んでくださいました。部員一同も心が明るくなった生活教室でした。





NEWS!

令和７年度農業機械各コンテスト表彰式

全農山形県本部主催の「令和7年度農業機械各コンテスト表彰式」が2月19日（木）協同の杜で開催されました。

今回、県内各地域の農業機械普及実績と安全指導内容を評価するコンテスト審査で、当ＪＡ農機センターが、総合部門入賞及び高機能防除機（スピードスプレーヤー）部門1位での受賞表彰を受けました。

この度の受賞は、組合員の普及実績に併せ、農機担当・営農指導・金融融資等総合事業の取組が反映された成果です。

新年度も、今回の受賞経験を活かし、農業機械普及と安全指導に取り組みます。



NEWS!

東郷地区交流活性化事業を開催

2月25日（水）に天童温泉「アンジェリーナ」を会場に、各組織代表者、農協役職員が一堂に会し、酒を酌み交わして語り合い、親睦を深める事を目的に、東郷地区交流活性化事業を開催しました。

総勢44名参加での開催となり、松浦組合長より「今後の農協の方針について」と題して講話を頂き、その後の意見交換会では様々な要望やご意見を頂きました。

意見交換会後の懇親会では、女性部鹿野内副支部長より踊りも披露され、テーブルを囲みながら和気あいあいと親睦を深めました。

農協では、今後も組合員皆様との交流の場を大切にしながら親睦を深める事を目的に地域活性化事業を行って参ります。



JAさくらんぼひがしねニュース

NEWS!

【新発売】東根市産「川中島白桃」がグミに！
―カネカ食品との共同開発商品が誕生―

果樹王国ひがしねが誇る旬の味覚が、手軽でおいしい健康サポートおやつになりました。

当JAとカネカ食品がタッグを組んで開発した「山形ももグミ ラブレ乳酸菌入り」が、3月1日より発売を開始しました。

当管内で育まれた、甘みが強く香り豊かな「川中島白桃」のピューレを使用し、口いっぱいに広がる桃のジューシーな味わいを楽しめます。また、植物性の「ラブレ乳酸菌」を、1袋あたり24億個配合。おいしく食べながら、日々の健康維持をサポートします。

JAと企業の地域連携商品で全国の方々に地域の魅力を知ってもらうためのコラボシリーズとして地元の果実が全国の店頭に並ぶ、新しい特産品の形です。

よってけポポラ、グリーンセンターにて販売中！ちょっとした手土産にもぴったりな一品です。ぜひ、地元の恵みが詰まった新しい味をお楽しみください！



NEWS!

啓翁桜新規栽培者向け講習会を開催

3月3日（火）、10日（火）、12日（木）の3日間、当JAさくらんぼセンターにおいて、啓翁桜新規栽培希望者向け講習会を開催しました。市内外から6名が参加し、啓翁桜の収穫から選別・出荷までの一連の作業について実践的に学びました。

講習では啓翁桜生産者の指導のもと、スリーブ出荷実習や圃場での収穫実習、促成前の枝の選別などを体験し、参加者は枝の切り方や選別基準について説明を受けながら実際の作業を行いました。

参加者からは、「正品と外品の見極めが難しい」「スリーブ入れは見た目以上に技術が必要」といった声が聞かれ、出荷品質を支える作業の重要性を実感する機会となりました。

現在、北村山農業技術普及課と東根市役所と当JAで、啓翁桜の産地振興に向けたワーキングチームを結成し、新規栽培者の育成や確保、放任園地防止対策などに取り組んでいます。

これからも当JAは関係機関と連携しながら、産地の維持・発展に向けた取り組みを引き続き進めてまいります。





NEWS!

令和７年山形県JA園芸振興協議会品評会表彰式

令和7年度山形県JA振興協議会品評表彰式が、3月5日（木）に山形国際ホテルで開催され、県内各地から各品評会の受賞者が出席しました。

当農協からは、神町地区の武田海さんが山形県りんご「ふじ」品評会において最優秀賞【農林水産大臣賞】を受賞されました。

本年は少雨や高温、干ばつなど天候の影響を大きく受けた一年となりましたが、生産者の皆様一人ひとりの努力と栽培技術の工夫により、優れた成果が生み出されました。生産者の皆様のご努力が実を結ばれたことに、心よりお祝い申し上げます。



NEWS!

よってけポポラ　防火訓練を開催

2月18日（水）、よってけポポラにて消防訓練を行いました。

この訓練は、火災発生時に備え、避難・通報・初期消火の3つを軸とした自衛消防訓練で、職員が適正に対応できるようにするため行われるものです。

東根市消防本部より講師を招き、火災発生時の警報・通報・安全な避難経路の確認と誘導、消火器の操作体験など総合訓練を行いました。実際に模擬消火器を使って模擬火元を消火する訓練を行い、消火動作について確認しました。職員が防火について正しく理解し心構えも学ぶことができるよう、今後も継続的に訓練を行っていきます。



NEWS!

小型車両系建設機械特別教育を開催

3月13日（金）と14日（土）に西部支店、小田島営農センター駐車場にてミニバックホー・除雪用ホイールローダー等の小型車両系建設機械特別教育を実施しました。

参加者32名で1日目は座学で機体質量3トン未満の車両建設系機械の基礎知識、機械の構造と取扱いに関する講義を受けました。

2日目は座学の知識をもとに油圧ショベル（バックホー）の実技講習を受けました。基本操作であるブームやアーム、掘削のレバー操作に苦戦しながらも、受講者同士が操作の手順を確認し合ったり協力して実技に挑んでいました。

今回の資格取得により農地の整地に利用される方に安全第一で作業をお願いしたく、ＪＡは今後も農業機械操作の安全指導に取り組みます。



NEWS!

農事実行組合長全体研修会を開催

3月18日（水）、本店2階会議室にて農事実行組合長全体研修会が開催され、農事実行組合長とＪＡ役職員約63人が参加しました。

研修会では、元プロサッカー選手の岡﨑建哉氏を講師に迎え、『サッカーから学んだ挑戦する人生』をテーマにご講演いただきました。山形に来て人の温かさや食のおいしさに感銘を受け、農を通じて発信し山形へ恩返ししたいという思いや、厳しいプロスポーツの世界で培われた経験、目標に向かって挑戦し続ける姿勢について、熱くお話しいただきました。

また、北村山農業技術普及課 主任専門普及指導員の大江泰弘氏より、『水稲新品種「ゆきまんてん」について』と題し、令和9年デビューの同品種の高温耐性や収量性・食味の良さなどについて、最新の実証データを基にご講演いただきました。

研修会終了後には懇親会が開催され、東郷農事実行組合長会 会長 奥山浩司氏の乾杯の発声で、親睦を深める有意義な全体研修会となりました。



各地区ふれあい座談会（2月16日～18日開催）

＊＊＊組合員の皆さまから寄せられた主なご意見・ご要望＊＊＊

【将来ビジョン・経営戦略】

1　JAの将来構想と子会社設立について

将来的な農地保全対策として、JAが子会社を設立し農業経営を担う構想が説明されたが、

- 具体的にいつ頃を目標にしているのか
- どのような形態で経営を行うのか（自社経営か、整地後貸付か）
- 参考としている事例はあるのか

など、より具体的な方向性を示してほしいとの声がありました。

また、団塊世代が75歳を超え、いわゆる「令和30年問題」を見据え、3年・5年・10年先を見通したJAの中長期ビジョンを明確に示してほしいとの要望もありました。

2　道の駅構想（令和11年予定）

東根市の道の駅構想について、

- 現段階での計画概要
- 敷地面積や施設規模
- ポポラを含めた一体型施設の可能性
- アクセス道路の整備計画

など、より具体的な説明を求める声がありました。

単なる休憩施設ではなく、地域農業の発信拠点となるような構想を期待する意見もありました。

【選果場・施設再編】

1　選果場の老朽化と2拠点体制

平成11年の県補助事業で整備された選果場について、青果物取扱量の減少や機械の老朽化が進む中で、

- 機械更新の必要性
- 2レーン中1レーン停止時のリスク
- 2選果場への集約の考え方
- 2拠点体制はいつ頃から検討しているのか

など、将来的な方向性を明確にしてほしいとの意見が出されました。

2　JA施設・交通環境

さくらんぼ最盛期には、本店・ポポラ周辺の交通混雑が深刻であることから、

- 敷地内を抜ける新たな道路整備の検討
- 搬入動線の改善

が求められました。

また、JA施設内に温泉施設を併設してはどうかという地域活性化の提案もありました。

【販売・価格対策】

1　米販売価格・概算金

米価について、

- 販売価格向上への努力を求める声
- 概算金提示後の他業者との競合状況
- 集荷量の増減

などについて説明を求める意見がありました。

地元業者との価格競争が激しくなる中で、JAの販売戦略を明確にしてほしいとの声がありました。

2　市況情報の共有強化

さくらんぼでは市況配信があったが、もも・りんご・なし等は少なかったとの意見があり、

- LINE等による随時配信
- 選果場・集荷場への市況掲示
- 格外率が高い場合の事前周知

など、情報提供体制の強化を求める声がありました。

3　ブランド・PR強化

「果樹王国ひがしね」としてのブランド力向上に向け、

- 生産者参加型のPR（ステッカー活用など）
- 出荷箱へのメッセージ表示
- 新たな特産品の育成

など、地域一体での情報発信を求める提案がありました。

【品種・技術・営農指導】

1　**さくらんぼ品種対応**

紅秀峰・紅王の苗木供給が滞った件について、

・今後の安定供給見通し
・品種表示方法（紅王・C12号の区分）

について説明を求める声がありました。

2　**啓翁桜の振興**

啓翁桜生産では高齢化が進み、生産量が減少傾向にあります。西川町のように町と生産者が一体となり団地化を進めている事例を参考に、JA・市・生産者が連携した取り組みを求める意見がありました。

また、冬季の農道除雪を早めてほしいとの具体的要望もありました。

3　**新規作物・研修**

・かんきつ類の今後の推進方針
・和梨ジョイント栽培の試験状況
・試験場や寒河江方面での研修先紹介
・新規就農者向け講習会開催

など、技術研修の充実を求める声がありました。

【農地保全・基盤整備】

1　**農地集約・賃借料**

他地区での賃借料改定を踏まえ、JAの考え方を示してほしいとの声がありました。

また、10a区画で分散する水田の集約や基盤整備について、農用地利用改善組合を窓口とした推進を求める意見がありました。

2　**水管理対策**

・水田の水不足への対応方針
・畑かん未整備地域では水運搬の負担大
・井戸助成以外のJA独自対策

土地改良区との連携強化を求める声がありました。

【労働力・作業環境】

1　**機械の共同利用**

バックホーの地区間貸出や小型機械導入など、柔軟な運用を求める意見がありました。

2　**作業環境改善**

桃選果時の暑熱対策（スポットクーラー設置）や航空防除の効率化、クマ対策強化など、安全・効率向上への要望がありました。

【ポポラ運営改善】

店舗内の通路が狭く、カート利用時に不便があること、搬入時の行列が慢性化していることなど、店舗動線改善を求める意見がありました。

また、試食導入の検討など販売方法の工夫を求める声もありました。

【組織運営・情報共有】

・ブロック加入の意義明確化
・若い世代との意見交換の場の創設
・各地区座談会の内容共有
・進捗状況の定期報告

など、組織運営の透明化と情報共有の強化を求める意見が多く寄せられました。

今回の座談会では、短期的課題だけでなく、将来の農地保全や販売戦略、施設再編など中長期的課題への関心が非常に高いことがうかがえました。

JAとしては、いただいたご意見を踏まえ、持続可能な地域農業の確立に向けて検討を進めてまいります。





貯金金利引き上げについて

東根市農業協同組合は、下記のとおり普通貯金・定期貯金金利引き上げを令和８年３月２日に行いましたのでお知らせいたします。

記

１．普通貯金金利

改定前	**改定後**	改定幅
0.2%	**0.3%**	+0.1%

２．定期貯金金利

預入期間	改定前	**改定後**	改定幅
１か月	0.205%	**0.310%**	+0.105%
３か月	0.205%	**0.325%**	+0.120%
６カ月	0.210%	**0.325%**	+0.115%
１年	0.225%	**0.350%**	+0.125%
２年	0.225%	**0.350%**	+0.125%
３年	0.250%	**0.375%**	+0.125%
４年	0.250%	**0.375%**	+0.125%
５年	0.300%	**0.425%**	+0.125%

※表示の利率は、税引前の利率となります。

高額な現金出金・振込時の警察への通報について

最近、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になっております。

お客様が金融犯罪の被害に遭われることのないよう、当組合においては、山形県警察本部からの指導により、お客様から一定基準に該当する高額な現金出金や振込のお申し出を受けた場合等は、職員からお声がけをさせていただくほか、警察への通報を行うことが求められています。

お客様の大切な資産を金融犯罪からお守りするための取組みですので、ご理解とご協力をお願いいたします。



特殊詐欺被害防止に向けた当組合の取組みについて

昨今、特殊詐欺（振り込め詐欺、還付金詐欺など）の手口が巧妙化しており、ＡＴＭ操作に不慣れなご高齢の方をＡＴＭに誘導して多額の貯金を振り込ませたり、ご高齢の方から通帳やキャッシュカードをだまし取って現金を引き出したりするなど、ご高齢の方が被害にあわれる事案が非常に多く発生しています。

当組合では、2018年10月より特殊詐欺等の被害防止に向けて一部のお客さまを対象にＡＴＭでのお取引を制限させていただいておりますが、山形県警察本部からの要請もあり被害の防止に向けた制限を下記のとおり強化することといたしました。

ご対象となるお客さまには大変ご不便をおかけしますが、お客さまの大切な貯金をお守りするための対策ですので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1　取引制限の内容

制限の内容	年齢（※）		対象となる口座
	65歳～69歳	70歳以上	
ＡＴＭによる「お振込み」の上限額が10万円となります	対象		65歳以上（※）のお客様で、かつ、３年間取引のない口座
ＡＴＭによる「お引出し」の上限額が30万円となります	（対象外）	対象	70歳以上（※）のお客様の口座

※令和８年１月31日時点での年齢をもとに判定しております。

2　制限の開始日

令和８年４月22日（水）

3　その他

制限を希望されないお客さまは、以下の書類等をお持ちのうえ令和８年４月22日以降、窓口にて制限解除のお手続をお願いいたします。詳細につきましてはお取引のある店舗または下記〈本件に関するお問い合わせ先〉にお問い合わせいただきますようお願い申しあげます。

- 運転免許証またはマイナンバーカード等の本人確認書類
- 通帳またはキャッシュカード
- お届け印

以　上

〈本件に関するお問い合わせ先〉
東根市農協　金融部
（0237）43-1113

LINE友だち登録でお得な情報をGET！

農機センター

農機センター公式LINE始めました
最新情報を定期的に配信します

TAC

さくらんぼひがしねSS



各種キャンペーンや燃料価格など
ご覧いただけます。

週休二日制導入のお知らせ

当農協では、政府の推進する働き方改革の取り組みを踏まえ、職場環境の改善を図るため週休二日制の導入を令和８年４月から実施させていただくことになりました。組合員・利用者の皆様には、ご不便をお掛けしますが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

☟各施設の営業体制については下記のとおりです☟

週休二日制導入に伴う各施設の営業体制

【本店、東部支店、西部支店、東根市役所出張所、不動産センター、旅行センター】

年間　……平日８時半～17時営業、土日祝日休み

【各営農センター】

年間　……平日８時半～17時営業、基本は土日祝日休み

※日曜日、祝日の農産物出荷については対応してまいります。

【東部グリーンセンター】

４月第４週目の土曜日～11月

……８時～17時営業、無休

※さくらんぼ最盛期は、７時45分営業開始します。

12月～４月４週目の金曜日まで

……平日８時半～17時、土曜日８時半～12時営業、日曜祝日休み

【西部グリーンセンター】

年間　……平日８時半～17時、土曜日８時半～12時営業、日曜祝日休み

※さくらんぼ最盛期は、日曜日８時半～12時営業します。

【農機センター】

年間　……平日８時半～17時営業、土日祝日休み

※繁忙期対応は、別途、ご案内します。

【セルフ給油所】

４月～11月……７時半～19時半営業、無休

12月～３月……７時半～19時営業、無休

【よってけポポラ】

６月～11月……９時　～17時半営業、無休

12月～５月……９時半～17時営業、毎月第２・４水曜日休み



※店舗ごと休業日が異なりますので、ご注意ください。



４月２２日（水）より野菜苗の店頭販売を開始します。

定番のなす、きゅうり、トマトの他にも里芋ドダレ、南蛮　パプリカ等、各種苗を取り揃えておりますので、是非、店頭へお越し頂き、手にとってご覧下さい。一緒に肥料や農薬も販売しております。分からないことがあれば、お気軽に店員へお声掛け下さい。

野菜栽培講習会も開催致します。

開催日：４月２２日（水）
場　所：東部グリーンセンター
時　間：１回目　９：００～（１５分程度）
　　２回目 10：００～（１５分程度）
内　容：野菜苗植え付け時の土づくり、
　　堆肥や肥料のやり方、農薬について
講　師：TAC 奥山係長





さくらんぼひがしねSSからのお知らせ

防霜用灯油の特別価格について

さくらんぼ等の霜害対策及び結実確保のため、防霜用燃料（農業用灯油）を特別価格にて販売いたしますので、御利用下さい。

1．価　　格　通常配達灯油価格（税込）より**5円/ℓ引き**

2．期　　間　**令和８年３月14日（土）～５月１日（金）**

3．申込方法　さくらんぼひがしねSSに申込御願いします。

※申し込みの際は、『防霜用の灯油』とお伝えください。



春のタイヤ早期予約キャンペーン実施

【キャペーン期間】

令和８年３月６日（金）～４月24日（金）

キャンペーン特別価格で提供

【キャンペーン特典】

タイヤ入替え及びホイールバランス作業料を無料とする。

但し、タイヤ交換料・処分料については、別途頂く。

申込方法は給油所店舗で随時受付しております。

早期予約をお願いします！



お問い合わせ

さくらんぼひがしねSS（TEL 43-1124）

人事発令

令和８年２月28日付

退職者	前任職
大山　光輝	東部支店　東根営農センター係長

今月の表紙

加温栽培「佐藤錦」

神町地区　加温ハウス栽培初出荷となりました。

組合長と語る会のごあんない

組合員皆さま方の色々なご意見・忌憚のないご意見を頂戴したく年間を通し意見交換の場を設けております。参加ご希望の方は、下記により申し込み頂きたくご案内申し上げます。

〇聞いてみたい質問、いま聞いてほしいこと一緒に語り合いませんか。

〇これからの東根市農協について語り合いましょう。

◇実 施 日　実施日　　令和８年４月９日（木）　午前10時～

◇場　　所　東根市農協　本店　２階　組合長室

◇申し込み　電話0237-43-1111　FAX0237-43-1110

Eメールsoumu@jahigashine.or.jp

※参加ご希望の方は、令和８年４月７日（火）までまでお申し込み下さい。

※申込先着順となりますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

司法書士による登記相談会のお知らせ

不動産センターでは各種登記に関する相談会を月１回実施いたします！

令和６年４月より相続登記の申請義務化が始まりましたがお悩み事はありませんか？

この機会に登記の専門家とお話してみませんか？もちろん相談料は**無料**です！

いずれくる相続に備えたい

３月の予定
日時：令和８年４月24日（金）13：30より
場所：東根市農協　本店　小会議室
定員：３名　１人当たり１時間程度

登記が面倒で放置している…

親が亡くなったけど、相続がうまく進まない…

そもそも相続登記義務化でどうなったの？



ご予約はこちら

⇒☎0237-43-1125（不動産センター）

※予約制とさせていただきます。

令和８年４月21日（火）までご予約ください。

理事会だより

第13回理事会　　令和８年２月26日

◆議　事◆

(1) 職制規程の一部変更について
(2) 宅地等供給事業実施規程等の一部変更について
(3) 個人情報保護法等に基づく公表事項等の改訂について
(4) 令和８年度「コンプライアンス・プログラム」の策定について
(5) 内部統制システム基本方針について
(6) 令和８年度信用供与等の最高限度額の設定について
(7) 令和８年度余裕金運用方針・計画並びに第１・四半期運用方針・計画について
(8) お客様本位の業務運営に関する取組方針の変更について
(9) 令和８年度水稲育苗施設利用料金の設定について
(10) 令和８年度販売手数料及び利用料の設定について

◆報告事項◆

① １月末残高試算表について
② 令和７年度事業収支（年度末見通し）について
③ クロスチェック検査結果のとりまとめ報告について
④ 令和７年度「ＪＡ事務管理態勢の充実・強化」に係る取組結果について
⑤ 利益相反取引について
⑥ 令和７年度長瀞カントリーエレベーターはえぬき概算金について

よってけポポラ

4月のイベント

営業時間
9時30分～17時00分

11日(土)～12日(日)

JA新潟かがやき いっぺこ～と

JA新みやぎ 元気くん市場

各産地のいちごや名産のカブやさまざまな野菜を
取り揃えて販売いたします！
※状況により取扱品目が変更になる場合がございます

18日(土)～19日(日)

熊本県JAあしきたフェア

「サラ玉」「デコポン」など
他にもゼリーやプリン
サラ玉ドレッシングなどの
特産品が入荷予定♪

営業時間　9時30分～17時00分

毎週月曜日・火曜日

お米の日

つや姫・雪若丸・はえぬき
各種玄米・精米をお安く販売！
つや姫玄米30kgだと
21,500円のところ21,000円！
※状況によりイベント内容が変更になる場合がございます。



令和８年３月27日４月号　編集･発行 東根市中央東三丁目7番21号　東根市農業協同組合 総務部☎43－1111㈹　印刷 中央印刷㈱村山支店